

平成29年度 調査研究テーマ 研究代表者等一覧

大分類	目的	小分類（個別研究テーマ）	研究代表者	研究分担者
【大テーマ】(1) 南海トラフ地震に関する調査研究	南海トラフ地震発生時における県民の迅速で確実な津波避難に資するため、地震発生直後の市町の災害対応体制について検討する。	DONET(地震・津波観測監視システム)の市町災害対策本部における活用方法に関する検討	工学研究科 川口 淳	葛葉泰久、水木千春、 奥野真行(三重県職員・ 防災科研)、 中村卓司(三重県職員)
【大テーマ】(2) 風水害に関する調査研究	近年における風水害像を『見える化』することにより、防災・減災対策にかかる次期行動計画策定の基礎的資料とする。	東紀州地域における豪雨災害と台風進路の関係に関する調査研究	生物資源学研究科 酒井俊典	—
		風水害等における近年の気象データの分析等に関する調査研究	生物資源学研究科 葛葉泰久	森田 潤(三重県職員)
【小テーマ】(1) 大規模災害発生後の各フェーズにおける災害時要援護者支援に関する調査研究	地震発生直後の迅速な津波避難支援や、災害が長期化する中での災害時要援護者支援策について研究する。	地区防災計画の取組を避難行動要支援者の個別計画作成につなげるモデルケースの開発	地域圏防災・減災研究センター 水木千春	川口 淳、工学研究科M2
【小テーマ】(2) 家庭における耐震対策を促進するための調査研究	家庭における耐震対策を進めるにあたり重要となる、家具固定を普及させるための効果的な啓発手法を研究する。	家具固定の普及策に関する検討	工学研究科 川口 淳	工学研究科M1